

令和5年12月13日
学校関係者評価委員会事務局

令和5年度 第1回学校関係者評価を踏まえた課題への取組み・改善の進め方

標記について、学内にて検討し、以下の方向で取組み及び改善を進めることを確認した。

- 1 学校の理念、教育目標
学校の理念、教育目標を点検継続しながら、方向性を明確に持って介護福祉士養成を継続する。
- 2 令和5年度の重点目標と達成計画
介護福祉士国家資格取得のため、一人ひとりの能力に応じ、個別の指導に力を入れていく。

3 評価項目別取組状況

基準1 教育理念・目的・育成人材像

1-1-3 評定3【理念等に向け特色ある教育活動を取り組んでいるか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
今後も様々な施設や企業、吉川市などともさらなる繋がりを 持っていきたい。5年間介護ロボット「HAL®」を活用して きたが、令和5年3月末でレンタル期間が終了。ここ数年はコ ロナ禍もあり実施が難しかった面もあった。 フランスベッド(株)と良好な関係を築けている。令和4年度は	フランスベッド(株)から借用している「離床支援マルチポジ ションベッド」や「ロボット機能付歩行車」の新たな活用方法等 も模索していきたい。 2年生の国家試験対策講座では、ここ数年の実施状況を振り 返り、より効果のあがるものにしていきたい。

<p>3回地域や福祉施設向けの体験会を用意し実施した。フランスベッド(株)も専門学校とのコラボレーションは初めてだということの評価をいただいている。</p> <p>本校の令和4年度の国家試験合格率は96.8%であった(32名中31名合格)。不合格となった卒業生は勉強が苦手だということで、5年間施設で働き正式な資格をとる方向で考えている。</p>	
---	--

基準2 学校運営

2-2-1 評定4【理念等に沿った運営方針を定めているか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
<p>6月に実施した文化祭(吉福祭)は246名の参加(教職員含む)があった。</p> <p>就職説明会について、令和4年度は1日のみ実施した。就職活動が若干早まっている傾向がある。新規採用枠がすでに埋まっている施設もあるという情報もあった。</p> <p>就職活動が早まっているとのことだが、実際の現状についてはどうか。</p> <p>すでに内定をもらっている学生もいる。動き出しは例年になく早かったが7月に入り落ち着いてきた。最後の実習が8月と9月にあり、その実習が終わってから最終的に決めたいという学生がいる。</p>	<p>対面での文化祭(吉福祭)が復活し2回目を実施できた。来年度の実施に向けて、より効果のあがるものにしていきたい。</p> <p>授業や個別面談等を通して、就職活動を早めにスタートさせられるように取り組んでいる。</p>

基準3 教育活動

3-8-2 評定4【学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
留学生の受入人数は他の養成校に比べ少ないが、これまでの国家試験の合格率は半分くらいで推移してきた。令和4年度に卒業した4人の留学生は全員合格、また過年度卒業の留学生も4人受験し全員が合格した。8人受験で8人合格となった。	引き続き実施している留学生向けの日本語教育講座（週2回）の手応えを感じられている。今年度は留学生を含めた受験生全員合格を目指したい。

基準4 学修成果

4-13-1 評定4【就職率の向上が図られているか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
就職率100%であった。 学生が就職先を選ぶ理由に給料面があがっていたが、給料面以外での部分は。 学生アンケートの結果を説明。	昨年度も高い就職率を確保することができたが、令和4年度卒業生は例年と比べて早期での離職率（転職率）が少し高かった。就職後の定着率を上げられるよう就職先のミスマッチを防ぐ教育活動に取り組むとともに、今年度も100%の就職率を目指したい。

基準5 学生支援

5-17-1 評定3【退学率の低減が図られているか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
退学者5人中3人が職業訓練生であり、理由は家庭の事情やメンタル面である。本校としては受け入れたからには卒業させたいと思っている。	令和5年度の退学者は0名である（12月12日現在）。引き続き退学・休学の要因（欠席状況・学習態度・交友関係等）を早期に把握し、学生支援に取り組んでいく。

基準6 教育環境

6-22-1 評定3【教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
<p>W i - F i などの教育環境を整えるのが喫緊の課題なのではないかと考えており、様々な学習教材を見ることができるよう画策している。また、今後は電子黒板や天吊りプロジェクターの導入も検討したい。</p> <p>令和5年6月にあった局地的豪雨により、介護実習棟の廊下の一部が浸水した。</p>	<p>W i - F i などの教育環境の整備を早急に進めていきたい。</p>

基準7 学生の募集と受け入れ

7-25-2 評定4【学生募集活動を適切、かつ、効果的に行っているか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
<p>高校新卒者が徐々に増えており、近隣の学校から毎年コンスタントに1～2人、入学していただいている状況である。千葉や茨城、遠方では岩手県から来られた方もいる。</p>	<p>令和5年度の全国の介護福祉士養成校（296校）の定員充足率の平均は51.3%（昨年度は54.6%）と、介護福祉士養成校の募集活動は全国的に依然厳しい状況である。なお、本校の今年度入学生の定員充足率は82.5%（昨年度も82.5%）。</p> <p>本校の次年度に向けた学生募集活動は一定の効果が見込めそうであるが、来年度は今年度よりも若干厳しい状況であり、今後職業訓練生の受け入れを含め、引き続き積極的な募集活動に努めていく。</p>

基準8 財務

8-28-1 評定3【学校及び法人経営の中長期的な財務基盤は安定しているか】	
学校関係者評価委員会での意見・課題	意見・課題への取組み及び改善の進め方
<p>吉川福祉専門学校単体で黒字化することができた。</p> <p>先生の待遇、定着率等についてはどのように考えているか。</p> <p>働く環境を少しでも良くしたいと思っている。教員採用に際しては法人とも折衝しながら出来ることを個別に対応している。</p>	<p>引き続き学校単体での黒字化を目指すとともに、教職員の待遇等についても改善に努めたい。</p>

基準9 法令等の順守

特になし

基準10 社会貢献・地域貢献

特になし